

【裏面に保護者に向けた相模原市教育委員会渡邊教育長の年頭のメッセージを掲載しました。ぜひ、ご一読ください。】

谷口中学校だより

鶴舞



令和5年度 第9号
令和6年 1月 9日発行
相模原市立谷口中学校

新年を迎えて

よこやま しげふみ
校長 横山 恵史

新しい年を迎えました。少し日が経っていますが、年が明けてのはじめての挨拶なので、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。また、この度の令和6年能登半島地震に際しまして、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日でも早い復旧と被災された皆さまの平穏な日常が戻りますよう、心よりお祈り申し上げます。さらに、2日にも痛ましい事故が発生してしまいましたが、こういう時に手を取り合って行動を起こせるのが人の素晴らしさでもあると思います。自分自身の出来ることを見つめ、日々被災地に思いをはせながら一日一日をしっかりと生活していきたいと思ひます。感染症についてはまだまだどうなるか分からない状況にあると思ひます。学校においては市のガイドラインに則るとともに基本的な感染症対策を引き続き徹底し、教育活動を進めてまいります。今年も変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

さて、今日から3学期です。「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」という言葉を以前どこかで聞いた記憶があります。3学期の授業日数は52日です。あっという間に過ぎ去ってしまう学期であることのたとえだったと思ひます。でも、3学期の中身は非常に濃く、どの学年も次へのステップへつなげる大切な時期となります。また、縁あって出会った仲間たちとの別れの時期ともなります。そんな仲間同士が愛おしい存在になるように相手を敬う気持ちを大切にするとともに、常に成長を目指して、現状に満足せず頑張っほしいと思ひますし、そうなるよう応援していきたいと思ひます。

1月の生活目標テーマ:「決意」

新たな決意を持って実行することにより感動のある生活を目指す

1月の主な予定

- | | |
|--------|----------------|
| 10日(水) | A時間割開始 |
| 11日(木) | 専門委員会 |
| 12日(金) | 学級プログラム委員会 |
| 15日(月) | 一斉下校 |
| 17日(水) | 代表委員会 |
| 18日(木) | 新入生保護者説明会 |
| 22日(月) | 一斉下校 |
| 24日(水) | 学級プログラム委員会 |
| 25日(木) | 小中一貫の日 |
| 26日(金) | 校服リサイクル(新入生対象) |
| 29日(月) | 一斉下校 |
| 31日(水) | 専門委員会(3年生最終) |



保護者の皆様へ

教育長年頭メッセージ



謹んで新春のお慶びを申し上げます



昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、体育祭、学習発表会など様々な行事の中で、走ったり、応援したり、大きな声で歌ったりと、笑顔で協力しあい活動する児童生徒の姿が見られるようになり、大変嬉しく思いました。

また、日本が見事世界一に輝いたWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)をはじめ、世界で活躍する選手の姿にも大きな感動を覚えました。中でも、大リーグで日本人史上初の本塁打王となる記録を残した大谷翔平選手の活躍が印象深かったです。「二刀流」プレーヤーとして有名な大谷選手は、夢の実現のために逆算しながら具体的な目標や期限を決めて、強い決意のもと努力を重ねていたそうです。

将棋界では、藤井聡太さんが史上初の八冠全制覇を達成されました。藤井聡太八冠は、5歳の時に祖母から将棋を教わったことがきっかけとなり、「大きな夢」へ歩み始め、中学生時代には、同世代のライバルに負けた悔しさをバネにして、毎日将棋の勉強に励んでいたそうです。

私は2人のヒーローの活躍を見て、夢に向かって努力を続けることの大切さを再確認しました。「子どもたちの夢」や「夢を叶えるための努力」を大切にして、「こんなことができるようになった」と、お子様の成長を喜べるような一年になることを願っております。

さて、今年の干支である辰は想像上の生き物「竜・龍」に例えられ、神聖で強力な存在と言われており、その神々しい姿は「力強さ」や「成功」の象徴とされることから「新たな始まりやチャンス的一年」として期待されています。

一人ひとりの児童生徒が持続可能な未来の担い手として自分の役割を果たし、自分らしい生き方を実現するための資質・能力を身に付けるのにふさわしい年となるよう、ぜひお子様と一緒に、新しい年に挑戦することを話し合ってみてください。

～新年のスタートに、お子様と話をしましょう～

① 新年の目標や将来の夢について話し合しましょう。

1年の目標や将来の夢について話し合ってみましょう。そのために今できることは何か、考えてみましょう。小さな目標の達成の積み重ねが自己肯定感を高めることにもつながります。

② 生活習慣や学習習慣について話し合しましょう。

栄養バランスのとれた食事、規則的な生活リズム、家庭学習の習慣、テレビ・動画の視聴、ゲームやスマートフォンの適切な使い方などについて確認したり、話し合った内容に基づいたルールを作ったりするなど、再度お子様と考えてみましょう。

相模原市教育委員会 教育長 渡邊 志寿代

